

2025年度第22回東北クラブバレーボール選手権大会(みちのくカップ)開催要項 (令和8年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会東北ブロックラウンドクラブ代表決定戦)

主 催 東北バレーボール協会 東北クラブバレーボール連盟
主 管 一般社団法人岩手県バレーボール協会 岩手県クラブバレーボール連盟
一関市バレーボール協会
後 援 一 関 市 一般社団法人一関市スポーツ協会 岩手日報社 岩手日日新聞社
ICN 一関ケーブルネットワーク 一関コミュニティFM(FM あすも)
協 賛 株式会社ミカサ 株式会社モルテン

- 1 開催期日 令和7年11月8日(土)から11月9日(日)
- 2 会 場 【大会本部・6人制男女、9人制男子、マスターズ男子】
一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)
〒029-0131 岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬 25-3 TEL0191-31-3111
【9人制女子】
花泉体育館
〒029-3103 岩手県一関市花泉町老松字水沢 209-1 TEL 0191-82-4060
- 3 種 別 6人制男女・9人制男女、マスターズ男子
- 4 参加資格 2025年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により、「クラブ」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、東北各県の代表として推薦されたチーム。原則として各種別とも各県1チームとする。
なお、マスターズ種別の年齢基準は令和7(2025)年4月1日をもって満40歳以上の選手で構成されたチームであること。
但し、種別によって参加できない県がある場合は、①開催県、②登録チームの多い県、③開催地近県、④主催連盟の会長推薦の順で補充するものとする。
- 5 競技規則 2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制、9人制競技規則による。
ただし、マスターズ男子においては、特別ルールを実施する。(1試合のベンチ入り選手18名以内、試合への出場は15名以内)
- 6 競技方法 競技初日は、各種目A、Bブロック各3チームによるリーグ戦を行い、ブロック2位までが翌日の決勝トーナメントに進出する。ブロック3位のチームについては、翌日親善試合(交流戦)を行う。
すべて3セットマッチの1ボール・システムとし、3位決定戦は行わない。
- 7 大会使用球 本大会の使用球は以下のとおりとする
6・9人制男子 (株)モルテン製 カラーボール「V5M5000」
6・9人制女子、マスターズ男子 (株)ミカサ製 カラーボール「V300W」
- 8 チーム構成 試合時のチーム構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名と選手14名の計17名以内(9人制においては、選手15名の計18名以内)とする。ただし、大会参加申込みは、選手は18名まで申込みことができる。そして、試合毎にリベロプレーヤー2名を含む14名(9人制においては、15名)までコンポジションシートに記入することができる。
なお、選手の変更は番号を含め一切認めないので申込時には十分注意すること。
ただし、ベンチスタッフについてはこの限りにあらず、変更がある場合は、所定の用紙により届け出ること。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1~4のいずれかの資格を有する者であること。

- 9 申込方法 JVAMRS「チーム責任者ページ」の【大会申込管理】【大会申込⇒未申込⇒検索⇒大会一覧】から大会参加申込を行い、参加料振込領収書(写し)他をアップロードすること。
《添付書類》
・ 参加料振込の領収書控え(写真ファイル等を添付する)
・ プログラム予約申込書(予約する場合)
・ チーム集合写真(別途チームの特徴、抱負等をコメント入力すること)
- 10 申込締切 令和7年9月14日(日曜日) 必着。
(期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受け付けない)
- 11 参加料 25,000円(1チーム)
※ 9月14日(日)までにチーム名で振込むこと。
【振込先】
金融機関名 東邦銀行東福島支店 普通預金 No.745530
口座名義 東北クラブバレーボール連盟 会長 ^{きど たかし} 木戸 孝志
- 12 組合せ抽選 競技初日のリーグ戦組合せは、主管協会及び連盟が責任をもって行い、結果を関係者及び関係機関へ連絡する。
日時：令和7年9月6日(土) 午後1時から
会場：大崎市地域交流センター(あすも)
〒989-6153 宮城県大崎市古川七日町11番1号 TEL0229-22-3001
翌日の決勝トーナメント戦の組合せは、各種別のAブロック1位とBブロック2位、Aブロック2位とBブロック1位が対戦する。
- 13 代表者会議 各チーム必ず1名参加のこと。
日時：令和7年11月8日(土曜日) 午前9時から
会場：一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館) 2階ラウンジ
- 14 開会式 令和7年11月8日(土曜日) 午前9時30分から
一関ヒロセユードーム(一関市総合体育館)メインアリーナにおいて行う。
※ 閉会式は行わず、表彰は各種別1位から3位までコート表彰とする。
- 15 その他
(1) ベンチスタッフの変更の有無にかかわらず、会場受付において全チーム変更届を提出すること。
なお、ベンチスタッフ(帯同審判員)変更届は、JVAMRS大会一覧の大会関連資料へ掲載してあるので、各チームはダウンロードし内容を記載して受付時に提出すること。
(2) 大会申込以外のメンバーを新たにベンチスタッフとして追加申請する場合は、確認のためJVA MRSによるチーム加入一覧表を提出すること。また、有資格者が変更となる場合は、資格証の写しも提出すること。
(3) 練習コート及び大会案内所については特に設けない。
(4) 大会のコートアシスタント(補助役員)については、大会本部で特別準備しないので、試合のないチームから協力していただく。なお、マスターズ男子については、帯同審判員制とするので、MRS参加申込手続きの際、必要な情報を入力すること。
(5) 大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。救急の場合に備え健康保険証は各自携帯しておくこと。

(6) 本大会において6人制男女の部に出場し、優勝したチームは、2026年度に開催される『天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会東北ブロックラウンド』におけるクラブ代表チームとして、準優勝チームは各県ラウンド免除チーム(東北協会推薦)として東北ブロックラウンドに出場すること。

(7) 地震、風水害等の自然災害及び感染症等により大会が中止された場合は、参加チームの旅費及び宿泊費の補填はしない。

16 大会に関する問合せ先 東北クラブバレーボール連盟 理事長 遠藤寿幸 あて
携帯電話:090-2024-2184(午後5時以降の連絡にご協力ください)
FAX:024-529-6927(職場)
E-mail:sh-kosyoku@gol.com